



未来への一步

~Let's create the future together~

第074号

発行：兵庫県立播磨特別支援学校

はりゴン

〒679-4002 たつの市揖西町中垣内乙135番地1

TEL (0791) 66-0091 URL <http://www.hyogo-c.ed.jp/~harima-sn/>

FAX (0791) 66-0092 E-mail harima-sn@hyogo-c.ed.jp

夏祭り 寄宿舎

7月2日(日)に夏祭りを行いました。今年度は、舎生の家族の方々に加え、3年ぶりに中垣内自治会の皆様や卒業生にも参加していただき、にぎやかな夏祭りとなりました。

棟の模擬店を盛り上げるために、舎生がいろいろなアイデアを出し、個性豊かな模擬店紹介もでき、楽しい時間を過ごせました。



第2学年外部講師による清掃講座

7月5日(水)と6日(木)の2日間、清掃講座が実施されました。姫路市の清掃会社「錦メンテナンス株式会社」様より講師をお招きし、清掃の目的やダスターモップ、フラットモップを使った清掃方法や、トイレ清掃の方法を学びました。講義の中で、「仲良く仕事をする上で大切なこと」として、「ありがとう」「すみません」が素直に言えること、指示された内容を復唱することなどを教えていただきました。一人ずつ丁寧に教えていただき、道具の使い方や便器等の磨き方やふき取り方を真剣に学びました。積極的に質問をする生徒や社員の方からの人生講話をワクワクして聞く生徒がいました。

講座の最後には、部門ごとに特に頑張っていた生徒に「キラキラ賞」と「ピカピカ賞」が授与されました。生徒たちは、衛生面での環境整備に必要な基礎を学ぶことができました。これからの生活や将来の仕事にも活かしてほしいと願っています。



第2学年野外活動 ~羅漢の里へ~

発行日：R5.7.27

7月7日(金)に相生市にある「羅漢の里」で野外活動を行いました。午前中は晴天に恵まれ絶好の野外活動日和となりました。現地では、同施設職員様への挨拶や記念撮影を行ってから、火おこしの方法や活動全般の注意事項を聞きました。火おこしでは新聞紙や木切れを使い、炭がよく燃えるように班ごとに相談して、置き方を工夫していました。早くお肉にありつけるか否か、生徒はもちろん先生たちも童心に返り汗だくでした。各班とも肉焼き当番等を交代しながらモリモリ食べました。会話ははずみ味も格別です。食後はバーベキューサイトの周りを探検する生徒もいました。キノコを見つけたり「ヒルが足についた」と大騒ぎになったり、わいわいがやがやとにぎやかに過ごしました。後片付けも協力して行いました。

就業技術科・普通科・総合ビジネス科の枠組みを超え、2年生としての絆がさらに深まりました。



第1学年性教育講演会

7月7日(金)に、みさ助産院の助産師、前田美佐代様を講師にお招きし、1年生対象の性教育講演会を実施しました。思春期支援教室①「知っておきたい命の話」という演題で、講義していただきました。また、生徒たちが妊婦体験、赤ちゃん抱っこ体験、赤ちゃん出産体験などの体験をしました。赤ちゃんの出産体験では、看護師役・助産師役・赤ちゃん役に分かれて演技をしましたが、3人それぞれがその役になりきっての演技をしました。一生懸命な演技に見ている生徒たちからも歓声が上がっていました。赤ちゃん抱っこ体験では、本当の赤ちゃんに接するような抱き方をしたり、あやすようなしぐさをしていたりする姿から生徒たちの優しい一面がみられる良い機会となりました。思春期で親に反抗することが度々あると思いますが、今回の講演で、親に対する感謝を持てるような生徒が増えてくれることを願っています。

